

WEEKLY BULLETIN 2023-2024

第2510地区
Rotary
札幌東ロータリークラブ

9月7日(木) 第7号
第3058回 例会



本日の
プログラム

新会員卓話 本間裕美 会員

コロナ明けを契機に改めて伝えて欲しい自分なりのロータリー

河原昌文 会員増強委員長

本日は卓話の機会を頂きありがとうございます。卓話と言っても、ここにおられる諸先輩の方々は、人生においても仕事においてもロータリアンとしての経験も長く、ためになる話は相当難儀なものと思っております。では、聞いて貰える話となると、深いか広いか面白いか等々であり、会員増強の意義や活動方針を語りお願いをするのも、単なる所信表明的な話をしても折角の機会を無駄にするような気もしますし、卓話を依頼された時から随分と頭を悩ませてきました。会員増強というある意味数字がものを言う立場にいますが、なるべく聞いて貰えるよう数字を極力使わず話を進めたいと思います。

普段、会員であることの良さや意義を考える機会は意外に少ないと思います。私の入会時を思い出すと何をどう振る舞ったら良いのか、何に価値を見出せば良いのか、会員の方々は何がなくて活動しているのか、取り敢えず世界中多くの方が長い間続けているものだから、自分が知らないとか自分に足りない良さや価値観を知りたいであるとかの好奇心や興味本位で入会しました。大岡先輩から誘われた際も、興味も程々に強く積極的に入会したことから、どのような行動や振る舞いが良いかばかり聞いていて、ロータリーの良さやどうして参加しているのか等は上手く聞けませんでした。大岡先輩のスタンスも積極的に関わっていましたそのうち慣れると言うばかりで、慣れるまでの時間は不安でしたが、幸い私は商機が広がるとか利害が少ない業種で、楽しみながら交流範囲を広げることが出来ました。

最近は慣れてきたのか自分なりに意義も感じ始めているところです。会社員でいると上司がいて仕事の出来映えが悪かったり手を抜いたりすると叱られまし、尊敬する先輩や上司が身近にいることが多く、自分を律することができます。しかし、経営者になると自分を振り返る意味で人の振る舞いを注意深く見ることも少なくなると感じますが、ロータリーには諸先輩がいることで自分を律することや何かの歯止めにあります。まるで異年齢が一緒にいる在校生が少なく係もそれであってしっかり務めないと迷惑をかける学校のようです。

様々な方が語るロータリーの良さや本質的なロー

タリーの目的等、重要なことは多々ありますが、各会員が抱く意義や目的は千差万別であろうし、その多様性が卓話テーマである会員増強においては強力なメッセージになるものだと思います。

ただ多くの方が良さを感じている折角のコミュニティであるRCも新しい人が入ってこなければ当然平均年齢は上がり続け、生物としての摂理に負けてしまいがて消滅します。全員300歳まで生きるなら入会者が時々でもいれば存続も容易いのですが如何でしょう。私が入会したのが54歳であったことから余計に強く思います。男女関係なく若い世代の方が多く入会し、年代のカオスが渦巻くことを想像するだけでとても私は楽しい気持ちになります。

故にその若い世代の周りの方が継続的に入ってきて貰うだけでどれだけ心強いか、会員総出で楽しくフォローしたくなるのではないかと勝手に思っています。年齢が若くても一大決心をして経営者になった方もたくさんいます。大事なのはその方がロータリーに入ることがどれだけその人のためになるかその人自身が理解することだと思います。ここにおられる諸先輩の方々は長年会員を紹介し散々声を掛けてきた皆様です。同世代の方に声をかけるのは、結果を想像してしまいます。周りの方の若い経営者に是非声をかけてみて下さい。紹介したことが無い方は是非この機会に将来を託す方を紹介してみては如何でしょう。自分なりのロータリーを言葉として改めて伝えてみてはどうでしょう。年齢構成のバランスが良い、それを札幌東RCの特徴とするのも楽しみです。永らく存続させようと思い、会員を増すためには具体的な手法をより皆さんのが熱量しか頼りはありません。入会申込書、クラブの紹介やロータリーのことが分かるものを携え、コロナも明けたということで、今一度お声をかける良い機会かと思っています。私ひとりでは大きな力にはなりませんが、皆様の力を借りながら1年間務めて参りたいと思います。宜しくお願ひいたします。



■本日のロータリーソング

君が代、四つのテスト

2023-2024年度 国際ロータリーのテーマ

「世界に希望を生み出そう」

国際ロータリー会長:ゴードン R.マッキナリー



CREATE HOPE
in the WORLD